

第三号議案

学校法人 法泉寺学園 平成29年度 事業報告書

例年通り予定定員一杯でスタートできた。年々職員の確保が難しくなっているが、本年度もなんとか必要人数を確保できた。また、予定とおり夏休みに残る西側5部屋の保育室及びトイレ改修工事を行い、無事に完了。これで、体育館に始まり運動場・園舎東側及び園舎外壁と行ってきた施設の改修工事が全て完了した。

課題

- ① 建物・設備改修
- ② 人材確保
- ③ 幼保一体化に向けての研究・準備

報告

- ① 一学期が終わって夏休みが始まると同時に、西側の保育室5部屋及びトイレの内装工事を、昨年度同様花谷建設に依頼して行った。昨年度は保育室床の施行ミスがあり二学期にずれこんだが、本年度は綿密に準備をすすめたため、無事に終了した。これで、敷地内全ての施設の改修工事が終わり、施設を安心して使うことができる。
- ② 幼稚園・保育園の人材確保が難しいが、なんとか平成29年度もなんとか必要な人材を確保できた。今後も引き続き大学をはじめ養成校と連携に努める。また、職員体制を、職員の入れ替えに伴い統括主任制に変更、指示命令系統をシンプルにすることで意思疎通をはかりやすくすることで、現在の職員がより長く勤務できる職場環境になってきた。
- ③ 平成27年度に幼稚園と保育園の両方の機能を備えた「改正認定こども園（幼稚園のような就学前の教育を行い、保育園のように長時間預かってもらえる施設）」が発足した。法泉寺学園としても、今後は移行を前提としながらも色々と情報収集を行った結果、より広い保護者のニーズに応えていくため、また、優秀な人材を確保するため、平成30年度からの幼稚園型認定こども園へ移行することとした。